

2013年8月20日 和歌山大学 特別講座 レジュメ

## 大阪絨維産業における現状・課題と方向性

大阪産業経済リサーチセンター 松下隆

当日の配付資料

## 内容

### ▶ 序 綿花って？

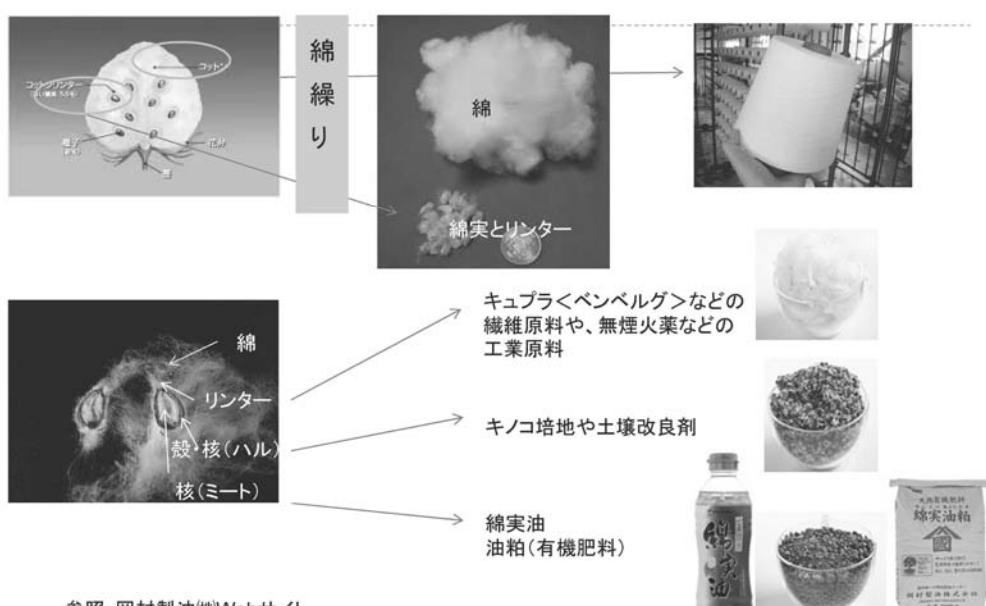
### ▶ 1. 大阪繊維産業の現状

### ▶ 2. 課題と対応、方向性

### ▶ 3. 下りで豊かな経済 今後の経済



## 捨てるところがない綿花



▶ 1

## 泉州では明治期に途絶えた綿花栽培の歴史

▶ 「明治初期に農家は、換金作物として栽培してきた綿花から甘藷へ変更になった」(出所:『阪南市史』)

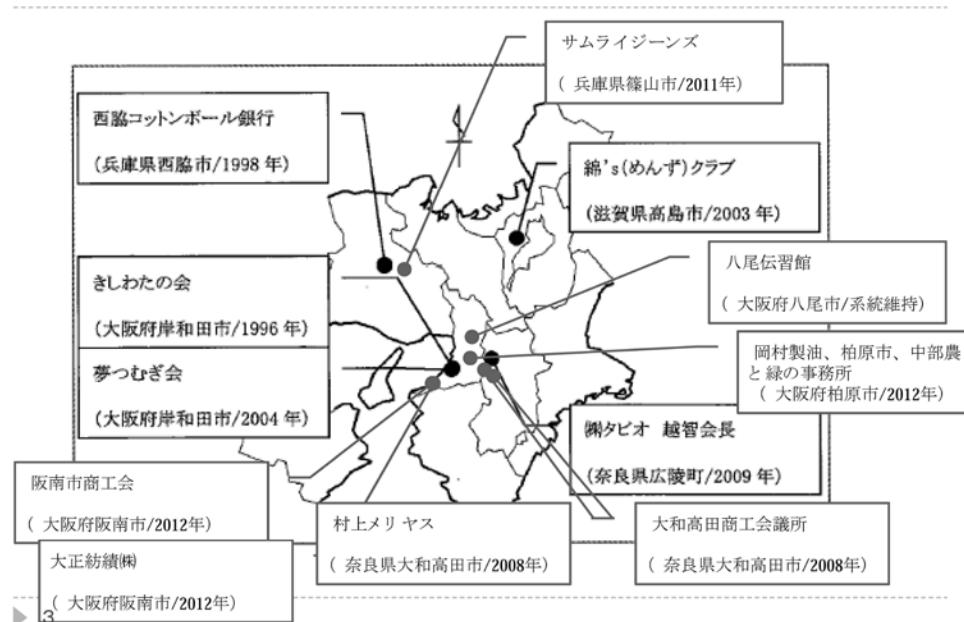
▶ 明治・大正初期における棉作の推移

年代	大阪府棉作面積(a)	(ha)換算	中河内郡棉作面積(a)	中河内の割合
明治17年	10,765.0	107.7	3,238.4	30.1%
21年	11,210.8	112.1	3,279.0	29.2%
24年	8,985.6	89.9	2,909.1	32.4%
30年	3,903.9	39.0	1,556.9	39.9%
33年	2,341.7	23.4	1,482.4	63.3%
36年	1,927.4	19.3	1,562.2	81.1%
39年	1,122.8	11.2	1,005.3	89.5%
大正元年	127.7	1.3	117.8	92.2%
3年	74.6	0.7	69.4	93.0%
5年	53.0	0.5	48.4	91.3%

出所:地方史研究協議会(1960)『日本産業史体系』近畿地方編、東京大学出版会、原典:『大阪府統計書』

▶ 2

## 2000年以降の現代綿花栽培



▶ 3

# 1. 現状



## 全国の綿関連 繊維産地



出所：植草益ほか2名編『日本の産業システム2—素材産業の新展開—』、NTT出版、p.177

## 大阪の繊維産業の特徴1

図表4-2 品目別の全国の製造品出荷額と大阪の地位

品目	製造品出荷額等 (百万円)	第一位(%)	第二位(%)	第三位(%)
純綿糸	36,030	愛知(17.9)	大阪(9.9)	香川(2.7)
混紡糸	7,743	大阪(37.7)	愛知(9.1)	—
純毛糸	7,303	大阪(75.5)	愛知(10.5)	—
その他絲広幅織物生地	26,040	大阪(19.2)	岡山(14.6)	愛知(12.2)
白もめん	1,128	大阪(39.9)	愛知(35.4)	—
その他化学繊維紡績系織物	18,040	大阪(31.2)	愛知(5.8)	和歌山(4.2)
純丸編みニット生地	24,254	大阪(47.3)	愛知(9.4)	岐阜(8.5)
合織織たて編ニット生地	34,700	大阪(31.5)	福井(27.0)	富山(23.2)
横編みニット生地	8,826	大阪(45.2)	和歌山(16.0)	福井(7.8)
紡・スフ・染織物機械・漂白・染色	24,069	愛知(27.0)	大阪(10.0)	東京(7.1)
織織物手加工染色・整理	3,696	静岡(8.8)	愛知(8.0)	大阪(5.7)
合織織ロープ等	24,391	愛知(34.9)	大阪(14.0)	和歌山(11.1)
編ニット生地	27,930	福井(34.5)	石川(20.7)	大阪(18.9)
じゅうたん・だん道	5,697	大阪(68.1)	—	—
タフテッドカーペット	93,151	大阪(37.8)	岐阜(11.0)	—
医療用ガーゼ・包帯	16,178	大阪(42.8)	愛知(12.4)	東京(3.4)
その他の畜生衣料用織織製品	49,037	大阪(26.8)	愛知(11.2)	香川(11.2)
成人男子・少年用背広上衣	36,761	大阪(25.2)	埼玉(7.0)	千葉(7.0)
成人女子・少女用ワンピース等上衣	44,136	大阪(24.9)	山形(8.1)	岐阜(8.1)
乳幼児服	7,977	大阪(22.3)	岡山(14.7)	愛知(14.7)
スポーツ用衣服	22,217	新潟(12.6)	大阪(7.3)	岡山(7.3)
ニット製上衣・コート類	15,410	大阪(24.6)	新潟(23.9)	東京(23.9)
ニット製ワイヤツ・ブラウス	7,849	大阪(39.3)	東京(32.7)	愛知(32.7)
ニット製スポーツシャツ・Tシャツ	60,804	東京(20.2)	大阪(18.9)	福井(18.9)
織織物物語	9,067	大阪(69.3)	京都(12.1)	德島(12.1)
※1		ニット製肌着	21,268	大阪(30.3)
※2		ニット製ブリーフ・ショーツ	21,268	大阪(24.1)
※3		フルート帽子・襷体	2,681	大阪(19.2)
※4		織物製帽子	11,716	大阪(30.3)
※5		毛布	11,593	大阪(94.4)
※6		タオル	43,933	愛知(57.6)
※7		産業資材	—	大阪(28.3)
※8				福岡(1.1)

▶ 品目別生産量では  
国内1位が多い

\* ( ) の数字は、全国シェアを占めます。

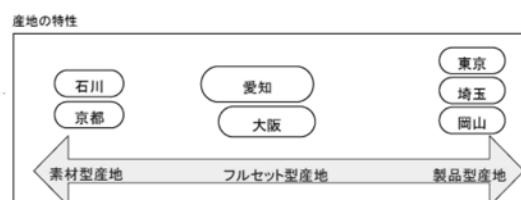
\* ーは統計に記されていないことを示す。

出所：経済産業省「平成19年 工業統計表 品目編」より作成

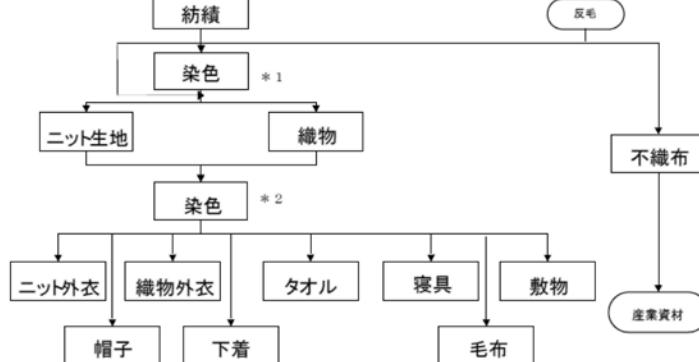
## 大阪の繊維産業の特徴2

- ▶ フルセットの产地
- ▶ 第一線企業が多い

図表4-1 繊維・衣服産業の取引構造



図表4-1 繊維・衣服産業の取引構造



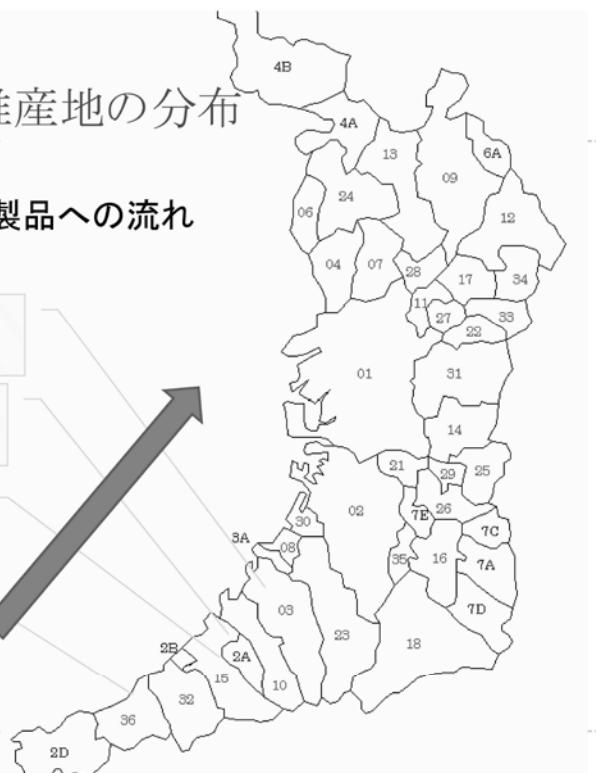
出所:『大阪繊維産業の活性化に向けて - 繊維産業集積実態調査報告書 -』p. 45

Web検索 Google 「大阪繊維産業 リサーチセンター」

▶ 6

## 大阪府内 繊維産地の分布

糸から織り、染め、製品への流れ  
→ 都市に向かって



▶ 7

## 大阪の特色ある 繊維企業1

事例2



(企業概要)  
大正紡績株式会社  
大阪府阪南市

大阪地域を代表するオーガニック綿糸「大正紡績」

(業種)  
紡績業

(特徴)  
・アパレルなど最終商品を見据えた素材開発をする。そのため、世界各地の綿や駆毛産地から直接買い付けし、トレーサビリティを明らかにしている。  
・また、展示会に「泉州夢工房」出展、地域の中小企業と織機ードする。  
・オーガニックは環境を守るだけでなく、超長綿などの混紡などシナブルな製品開発を手掛ける。

### ● 辰巳織布

事例6



(企業概要)  
株式会社辰巳織布  
大阪府岸和田市

細番手の高密度織物で世界に発信 「辰巳織布」

(業種)  
絹広幅織物業

(特徴)  
・エアジェット織機など近代的な設備で主として織主体の織物を製造する。極細番手糸、高密度織りの薄物生地で、しなやかさが特徴である。  
・世界のトップアパレルメーカーのデザイナーがそのテキスタイルをこぞって採用している。  
・会長は、「岸和田夢つむぎ会」のリーダーとして、織物産業の活性化に貢献する。

### ▶ 大正紡績

以降の事例 出所:平成21年度調査研究  
○大阪繊維産業の活性化に向けて

▶ 8

## 大阪の特色ある繊維企業2

事例8

カシミヤの  
**フカキ**  
④深喜毛織株式会社

アザミによる起毛

(企業概要)  
深喜毛織株式会社  
大阪府泉大津市

カシミア織維製造の最高峰「深喜毛織」

(業種)  
毛織製品製造業

(特徴)  
・カシミアの毛織に専門特化し、日本国内で最高峰の技術を有する。紡績から織り、染色整理と一貫生産のものづくりを行なう。  
・植物のアザミによる起毛は、ものごだわりである。  
・日本の毛織物メーカーとして、シミヤ製造業者の国際団体CCシミヤ及びキャメル製造業者協加盟。

● ツバメタオル

事例15

Ribbon Swallow  
CI

(企業概要)  
ツバメタオル株式会社  
大阪府泉佐野市

大阪タオル産地最大の生産額を誇る「ツバメタオル」

(業種)  
タオル製造業

(特徴)  
・大阪産地の特徴は、後晒し(生成色の織物を染め上げる)で、吸水性に優れることである。企業のノベルティなど「名入れタオル」として流通する。  
・産地内複数企業が出資した「ダイワタオル工業組合」を設立し、染色・整理について技術、生産品質、製品開発について充実を図る。  
・製造工程で化学薬品不使用の有機製練で評価を受ける。

▶ 9

## 2. 課題と対応、展望



▶

## 大阪繊維産業の課題

サプライチェーンの分断

付加価値  
づくり

▶ 10

### ■ サプライチェーンの分断

- ▶ 製造工程の分業体制が崩れつつある
- ▶ 特に泉州地域では、「染色・整理」、「サイジング」が危機
- ▶ 「染色・整理」→
  - ・装置が大規模で投資額が大きいこと
  - ・大量生産型の装置が主で、小ロットに対応困難
  - ・工業用水の購入、染色水の処理コストが負担増に
- ▶ 「サイジング」→
  - ・織物業の操業数が減少し、原料、燃料がコスト高
- ▶ 泉大津の毛布、広幅の織物で問題が進行

▶ 11

## ■ サプライチェーン分断への対応

- ▶ 事例1 業界組合が共同化  
大阪タオル工業組合が出資し設立した  
「ダイワタオル協同組合」
- ▶ 事例2 企業が内製化し、産地の公共財化  
辰巳織布(株)(広幅織物)が救済のため資本注入した  
「(株)のりつけや」  
→タオルでも確認される
- ▶ 毛布業や産地でこうした動きは、少ない

▶ 12

## ■ 事例1 業界組合が共同化

大阪タオル工業組合が協同組合として設立した  
「ダイワタオル協同組合」

- ▶ 設立年:昭和25年 → 製造の空洞化が進む以前から
- ▶ 単独企業で困難な研究開発を重視する
- ▶ 研究開発等には積極的に外部資金を活用する



▶ 13

## ■ 事例2 企業が内製化、産地の公共財化

### 辰巳織布(株)(広幅織物)がグループ化した 「(株)のりつけや」

▶ 名 称 株式会社のりつけや  
所在地 大阪府泉南郡田尻町りんく  
うポート北3-29

設 立 平成18年10月2日

従業員数 13名 (男子10名、女子3  
名)

業務内容 経糸糊付け  
(綿糸、合織糸、毛糸、ストレッチ糸、  
各種複合糸)



▶ 14

## ■ 対応事例から学ぶ点

1. 産地の一致団結
2. 製造工程の公共財化(パブリック)
3. 製造ライン、装置の変革
  - ▶ 多量から少量へ 大ロットから小ロットへ
4. 染色・整理、サイジングなど織りの前後工程を取り込む  
(→付加価値部分)
5. 政府、行政、金融機関、支援機関などの支援検討

▶ 15

## ■ 倒産企業の織機等が鉄くずとして処分される

### ＜織屋倒産時の流れ＞

織屋の経営危機  
↓  
資産処分と現金回収  
↓  
相談先は「専門ブローカー」  
↓  
素早い現金化への対応  
↓  
価値ある機械・装置も処分対応

### ＜問題点＞

- ・価値ある機械・装置が、海外流出し、また鉄くずとして破壊されること多い  
→ 機械の再生は困難
- ・産地同業者に情報が流通するが  
→ 当座の資金不足で買取が困難  
→ 「部品取り」も困難

▶ 16

## ■ なぜ古い機械が付加価値を実現できるのか

▶ 「送りスピードが遅い」 ← 創意工夫ができる  
むら糸、無撚糸などで、ざっくり感

▶ 「ファッションモードは繰り返す」 ← リバイバル！  
古いものが重宝

### (問題点)

- ▶ 故障時の部品が欠如
- ▶ メンテ対応が可能な専門家が不足

▶ 17

## ■ 事例1 組合が他産地から購入

- ・泉州織物工業協同組合 では、知多産地から廃業処分の織機を購入
- ・昭和初期の織機を修繕して、新たな「組織(織り方)」を試織
- ・組合員の申し出により、購入を決定
- ・「商品開発センター」で活躍する技術者(組織の神様)の技術・技能伝承が不可欠



▶ 18

## ■ 産地の公共財として保有、活用を目指す

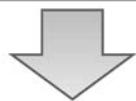
### <対応策>

- ・組合が、織機の登録・地番管理、保全管理を実施(場所が許す限り、部品取りも視野に入れる)
- ・倒産情報に合わせて、組合員間での優先的な融通、引き取り
- ・保全している織機を、組合が引き取り、公共財化、試作センターなどの機能を活かして、技能伝承、織り見本、見本帳の作成、見本反による営業、本チャン生産の受注を行う。

▶ 19

## 大阪繊維産業の課題とその対応策案

サプライチェーンの  
分断



製造工程の共有化

付加価値  
づくり



揮い機械(力をふるう、  
古い)の  
確保

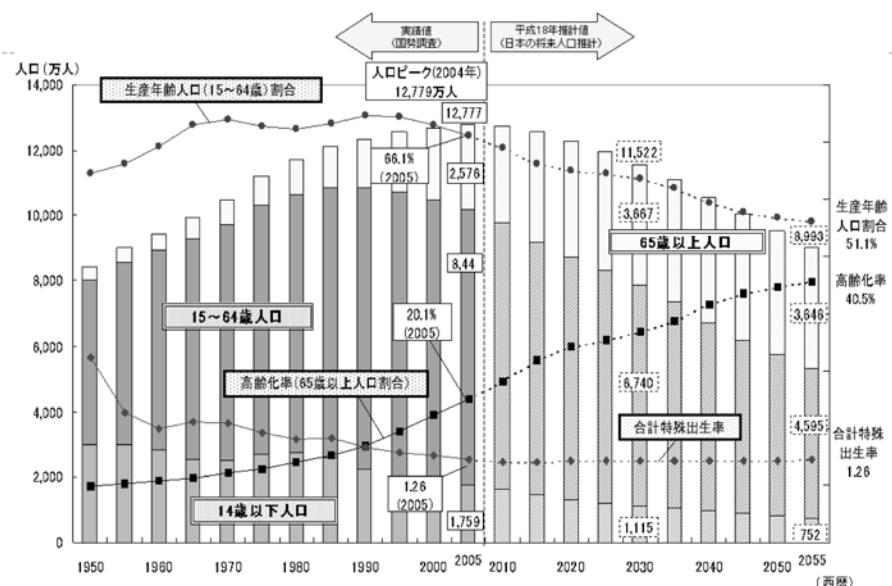
▶ 20

## 3. 下りで豊かな経済

▶

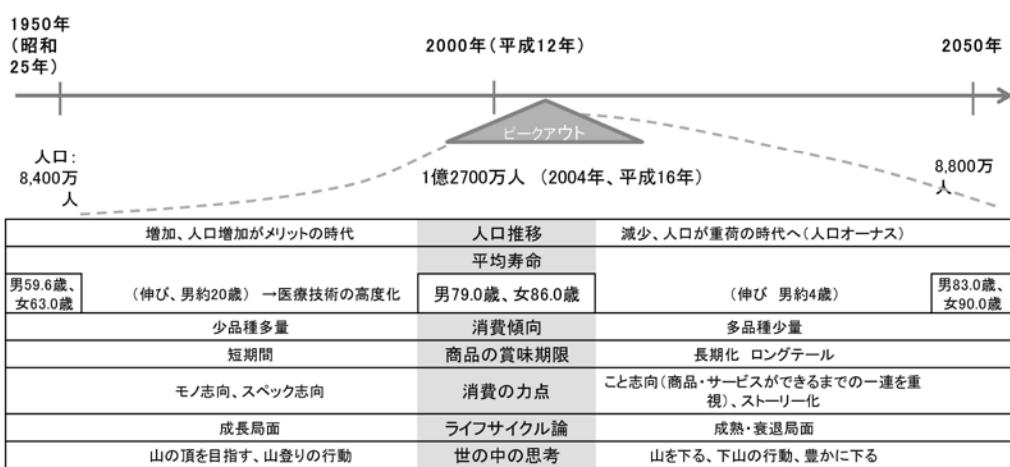


## 下りの経済 人口推計



## 下りの経済 松下まとめ

《人口の推移からみたピークアウト前後50年の変化》



出所:筆者作成

▶ 22

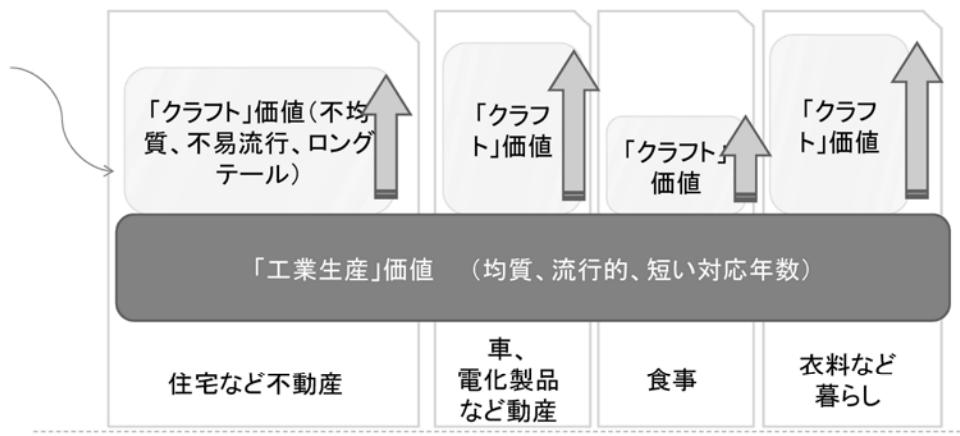
## 下りの経済だから 豊かな経済を目指す

- ▶ 価値のスイッチバック
- ▶ 成長率は低いが、豊かな暮らししぶり
- ▶ 「もの」から、「こと」体験へ
- ▶ 食品自給率、原材料自給率の向上

▶ 23

## 少量生産から生まれる豊かな 付加価値

- ▶ ベーシックな「工業生産」価値  
+ 高まる「クラフト」価値



▶ 24

## お問い合わせ

大阪府庁 商工労働部 商工総務課  
大阪産業経済リサーチセンター  
主任研究員・中小企業診断士(工業) 松下 隆

TEL:06-6210-9938

FAX:06-6210-9481

MatsushitaTaka@mbox.pref.osaka.lg.jp



▶ 25

「地域調査研究」記録とレポート 2013  
—泉州地域の繊維産業とその課題—

発行日

2014年7月

発 行

和歌山大学岸和田サテライト

藤田和史（経済学部准教授・岸和田サテライト長）

編 集

松本俊哉（関西外国語大学講師＜2014年3月まで岸和田サテライト＞）

梅田由美（岸和田サテライト）

上野美咲（経済学部地域・国際連携オフィス）

印 刷

中和印刷紙器株式会社

和歌山大学岸和田サテライト

072-433-0875 <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

和歌山大学経済学部地域・国際連携オフィス

073-457-7643 <http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/cpo/>





和歌山大学

[www.wakayama-u.ac.jp](http://www.wakayama-u.ac.jp)